

目次

1面

安倍政権が打ち出す「働き方改革」の本質  
労働者は一切の幻想をもってはならない  
賃金・労働条件の改善は労働者が自ら闘いとるもの 吉良 寛・自治体労働者

2面～3面

HOWSフィールドワーク 福島原発被災地を視察して  
高い放射線量、それでも帰還強いる国と自治体 土田宏樹

二〇一六年度・前期HOWS開講講座&プレ企画のお知らせ

4面

朝鮮学校への補助金停止に反対しオモニ会が緊急集会  
ウリハッキョを守り抜く団結の力、より強固に！ 米丸かさね

文科省の補助金交付に関する地方自治体への通知は前代未聞の差別行為  
全国朝鮮学園理事長一同、全国朝鮮高級学校校長会、朝鮮学校全国オモニ会連絡会

5面

<投稿>映画『蒼そらいろのシンフォニー』を観て考えたこと  
「リベラル」を自任する人びとへ 藤原和美（看護労働者）

HOWS講座 第五福竜丸展示館を訪ねて  
核実験被害を目の当たりに体感 阪上みつ子

前照灯 異端者気取りの行き着く先

6面

連載「一億総活躍」の名による国民総動員策批判（最終回）  
闘う主体の確立のために——国民総動員体制に対抗する根拠  
鎌倉孝夫（埼玉大学名誉教授）

催物案内

7面

オバマ米大統領のキューバでの演説を批判  
フィデルの寄稿 「兄弟オバマ」 二〇一六年三月二十七日

8面

紙 つぶて 「首相」か「総理」か？ 平山二郎（東京在住）

頂門一針 『文学』休刊で問われるもの

『朝鮮半島と日本の詩人たち』を上梓して  
朝日両国の友好親善の架け橋に

卞宰洙(元朝鮮大学校教授)

著者と読者の懇親会を名古屋で開催  
日朝連帯を文学的な見地から追究した労作

金鎮度・名古屋在住

編集部発